



夏祭りごっこ♪ part5



R8年8月24日(月)
ひまわり組

お店の品物作りが順調に進み、先週夏祭りごっこで盛り上がっていた、ひまわり組。特に「お客さん」「お店屋さん」「私は〇〇屋さん」などと決めずに、自由に好きな遊びを友だちと楽しんでいました。

遊んでいく中で、“お店屋さん”になって、お客さんに来てもらうこと、お客さんが楽しんでくれることを喜び、法被を着てお店屋さんを楽しむ子、また、“お客さん”として色々なお店を十分に楽しむ子と分かれた姿がありました。



以前「屋台祭り」で全員が“お店屋さん”になり、お客さんの接客や、年下児のお世話をし、自分の役割をやり遂げる達成感や充実感を味わいました。その時に「また店員さんしたい」という声や、今夏祭りごっこを楽しむ中で「ゆり・たんぼぼの子も呼びたい」という“お店屋さん”になって楽しみたいという気持ちを強く持つ子が多くみられます。

また、誰がどのお店の店員さんなのか、店員さんの中でも役割が決まっていなくお客さんが来てもスムーズではない、それぞれのお店のルールが違うことで、戸惑いも起きる、など様々な問題が見られました。



いらっしやいませ～



チケットいる？

どうすればいいの？

1回
100円だよ

チケット
いらないよ

え～っと…

しかし、実際はお客さんとして楽しむだけで、お店屋さんとしての活動をしていない姿も…

たんぼぼ組さんが遊びに来たが、ルールを説明できず混雑する&チケットを持ってウロウロする子が…



そこで、『夏祭りごっこを続けていくには』を議題にサークルタイムをすることにしました。

①各お店のルールの確認 ②お店屋さんになった時の役割分担 ③お店屋さんになりたい人だけ作り物や接客をするので良いのか ④お店屋さんが色々と用意して頑張っていることで、お客さんは楽しめること

全部のお店チケットがいる

『射的』線か〇の印をつけて、そこから飛ばす

『金魚すくい』『射的』は1人5回できる

『くじ引き』で貰ったお面 or ペンダントは持って帰れる

『くじ引き』の景品がなくなるから、新しく作る、違う景品も考える

迷路は一方通行でゴールに出入り口を作る

金魚は持って帰らずプールに戻す

お店屋さんで疲れたら…みんなで順番にお店屋さんをする、「交代して」と、してない人に声をかける

『お客さん』『お店屋さん』どちらも、みんなで楽しみたい！



サークルタイムをして、各お店のルールをみんなで決めて確認しました。特に「僕はこのお店」と決めず、したいお店屋さんになって楽しむ中で、「代わってほしい」「こっちのお店も手伝ってほしい」などを子どもたち同士で声をかけ合って楽しんでいけたらと思います。また、遊びを続けていく中で、困ったこと、こうした方がいいことなどが出てきた時には、みんなで共有して考えていきたいです。